

行政経営改革プラン重点取り組み項目推進計画

1 重点取り組み項目

(4)－3 公共交通体系の見直し

2 改革の目的

本町では、公共施設巡回バス(通称:げんちゃんバス)を運行し、高齢者を中心に地域住民の足として活用願っている。しかし、巡回バスであるため、目的地へストレートに到着できない。停留所は見直したものの公共施設が主である。これら要因による乗客の減少。そのため、利便性の向上を目指し、オンデマンド化を含めそのための公共交通のあり方を検討する。検討する視点として、げんちゃんバスの効率的な運用のみにとらわれるのではなく、民間路線バスの存続の是非や養老鉄道との連携のあり方についても考慮しながら、その運用のあるべき姿を検討する。

3 本部長の願い

まず、げんちゃんバスのオンデマンド化を実現してほしい。民間バスへの負担金は無くす方向で、このバスの運用によって代替え施策に出来ないか検討してほしい。バス運用は、養老鉄道に乗り継ぎ体制を構築してほしい。

4 推進の方策

専門部会やワーキンググループ会議を開催し、まず、げんちゃんバスのオンデマンド化を計画するための検討事項を取りまとめる。そして、総合交通体系のあり方を検討するため「地域公共交通会議」の設置や「法定協議会」の設置についても検討し、その会議等の中で具体的な取り組み方策を策定する。

5 推進計画

この項目については、将来的な総合公共交通の姿を求める事が最終目標であるがまず、げんちゃんバスのオンデマンド化にまず取り組む。

検討する項目	H23	H24	H25	H26	H27
1 専門部会での今後の進行方針の確認	→				
2 げんちゃんバスのオンデマンド化の具体的検討	→				
3 げんちゃんバスのオンデマンド化への予算編成	→				
4 げんちゃんバスのオンデマンドバスの試行運転と課題の洗い出し		→	→	→	→
5 総合交通体系のあり方を検討する「地域公共交通会議」の設置と会議の開催	→		→		
6 「地域公共交通会議」から「協議会」への組織改編			→	→	